



新春
ひろせ けいすけ
広瀬 慶輔です
No.59



新年明けまして おめでとうございます



旧年中は市民の皆さんに格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年を振り返ると、元日に令和6年能登半島地震が発生し、8月には国が初めて「南海トラフ地震臨時情報（巨大

地震注意）を発表するなど、

日常の中での緊急時の心構えや、家族、地域とのつながりを考えさせられることが多い1年でした。

そのような中、昨年4月に市立初の施設一体型小中一貫校として望が丘小学校・中学校が開校しました。北河内地域の市長の皆さんにも視察にお越しいただき、驚きの声をたくさん頂戴しました。同校はまちづくりのメインアイコン（象徴）であるとともに、これからの小、中学校の改修のモデルになると確信しています。

同じく4月に本市の「消滅可能性自治体」からの「脱出」が発表されました。これは、10年前に市が人口減少によって将来的に消滅する可能性が

あるとされていましたが、令和元年から転入と転出の差が急速に縮まったことなどによるもので、寝屋川市の「変化」を象徴する、大きな出来事でした。

そして、11月に実施した「市民大訓練」では約8000人の市民の皆さんに参加していただき、予測される南海トラフ巨大地震に対して、自助・共助の意識を高めていただきました。

これらを通じて、市が目指す「選ばれるまち」「評価される市役所」への取り組みが芽吹きつつあり、市民の皆さんにもそれを実感していただけに1年になるよう全力で市政に臨みたいと思います。ところで、本市では10月に公式YouTubeチャン

ネルの定期配信をスタートしました！「ネヤガワのウラガワ」と題し、普段目にする機会が少ない行政の裏側や職員の仕事の様子、本音トークなど、いろいろなコンテンツをお届けしています。実は私も何度か出演しており、私へのインタビューでは、ここだけの話もしています。ぜひご覧ください！（裏表紙参照）

結びになりましたが、本年が皆さんにとって幸多き1年となりますことを心からご祈念申し上げます。私の新年の挨拶とさせていただきます。

寝屋川市長 広瀬慶輔



公式YouTubeチャンネル「ネヤガワのウラガワ」ロゴマーク

